

ご案内

「社会市場形成に関する調査研究報告書」を

発行しました

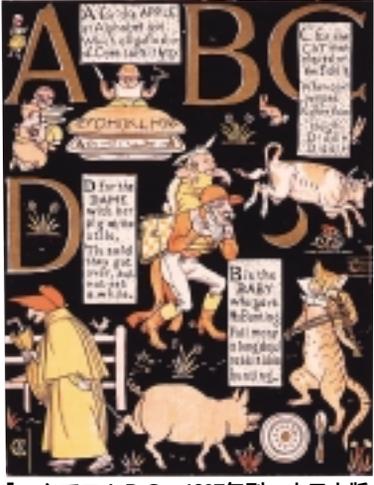
地域社会の様々な担い手たちがともに「公共」をつくるための「コミュニケーション」や交換の場である「社会市場」のあり方について、市内で調査・研究を行った成果を報告書にまとめました。

報告書では、社会市場の必要性や形成の可能性、地域通貨の活用方策について述べ、社会市場での活動のための共通基盤（プラットフォーム）のモデルを提案しています。

国際版画美術館の催し

国際版画美術館 726・2889

「暮らしの版画」展 毎日を楽しむために



「へんてこABC」1897年刊 木口木版 ウォルター・クレイン(1845-1915)

写真や印刷技術が発展していかなかった時代、同じ絵を何枚も作るためには、版画の技術が用いられてきました。本の挿し絵、祈りを込めたお札、切りぬいて遊ぶ紙人形、ニュースをおもしろおかしく伝える絵入り新聞、版画で作られたこうしたものが、人々の暮らしを彩り、生活の中に根をおろしていったのです。そこには、芸術作品としてつくられた版画とはまたちがう、素朴な味わいや力強い表現が見られます。

本展では、洋の東西を問わず存在する、こうした版画をご紹介します。日本の作例では、あつ信

本報告書は、市政情報「やまびこ」及び各市立図書館で閲覧できます。また販売（一部700円）は市政情報「やまびこ」（中町分庁舎1階）で行っています。

問 八王子社会保険事務所 ☎042-6-26-3511、町田市国保年金課 ☎724-2127

年金受給者の

住所変更について

今年度は2006年度以降に使用する中学校教科用図書の採択の年です。適正な採択が行われるよう教科用図書の展示会を開催します。ここでは、広く市民の方々に直接教科用図書を見ていただき、同時に2005年度使用の小学校教科用図書も展示します。

小・中学校

教科用図書展示会

今年度は2006年度以降に使用する中学校教科用図書の採択の年です。適正な採択が行われるよう教科用図書の展示会を開催します。ここでは、広く市民の方々に直接教科用図書を見ていただき、同時に2005年度使用の小学校教科用図書も展示します。

【町田市教育センター】 開催期間・時間 7月6日（水）まで午前9時～午後5時（正午～午後1時を除く）

土・日曜日はお休みです。住所 木曾町713・2

市役所森野分庁舎4階会議室

開催期間・時間

7月5日（火）まで午前9時～午後5時（正午～午後1時を除く）

水・土曜日はお休みです。

住所 森野1-33・10

問 町田市教育センター ☎793-2481

福祉サービス第三者評価

受審説明会

市では福祉サービス提供事業者に対して福祉サービス第三者評価の受審を支援します。

当日は、事業者向けの説明会ですが、参加を希望される方は、事前に福祉総務課（☎724-2133、☎724-1187）へご連絡下さい。

日時 6月30日（木）午後6時30分から

会場 町田市民フォーラム

ひなた村利用予約

「カリヨンホール」

2006年1月分のカリヨンホール利用者の抽選会を行います。

7月3日（日）午前9時までに使

用料金をおつりのないようにお持ちになり、ひなた村へおいで下さい。

なお、13日・16日・20日・23日・27日午前、22日午後は主催事業等のため、1～4日は休村日のため利用できません。

同ホールでは、金銭を徴収しての催しはできません。

「プログラムサービス」

9月分のプログラムサービス利用者の抽選会を行います。7月3日（日）午前10時までにひなた村へおいで下さい。

なお、3日は主催事業等のため利用できません。

プログラムサービスを利用できるのは1日1団体のみです。ひなた村は、毎週火曜日、祝日の翌日がお休みです。

問 ひなた村 ☎722-5736

ご参加を

催し

生ごみ堆肥化を上手に行う勉強会

生ごみの資源化（堆肥化）を全市的に盛り上げていくため、生ごみの堆肥化を実践している方、新たに堆肥化を実践することを検討している方を対象に、「生ごみをどうしたら土にかえせるか」をテーマに勉強会を開催します。今回は、一番自然なリサイクル方法ですが、反面、難しさがある地上型堆肥化容器を中心とした生ごみ堆肥化の勉強会です。

直接会場へおいで下さい。

日時 7月2日（土）午後1時30分～4時40分（予定）

会場 町田リサイクル文化センター

内容 地上型堆肥化容器を中心とした堆肥化の具体的な方法等

講師（特）有機農産物普及・堆肥化推進協会事務局長・会田節子氏

問 ごみ減量課 ☎797-0530

就学相談

2006年4月に小学校へ入学する児童で、何らかの障がいや発達遅れのあるお子さんのための「就学相談」の申し込みを受け付けます。

この相談は、町田市障がい児就学相談委員会による相談会（9月11日に実施予定）を通して、児童の就学について保護者の方とも

希望する方は、次の日時のいずれかで、直接受付会場へおいで下さい。

7月4日（月）午前10時から事前説明会を行います。

受付日時 7月7日（木）、11日（月）、21日（木）、26日（火）、29日（金）、8月4日（木）、10日（水）、22日（月）

受付会場 市役所森野分庁舎4階会議室

母子手帳、愛の手帳、身体障害者手帳のある方はお持ち下さい。お子さんは同伴でなくて結構です。

問 指導課就学相談係 ☎724-2180

町田警察署生活安全課 ☎722-0110 町田市安全対策課 ☎724-3254

犯罪は確実に減少しています

平成14年中、全国で発生した刑法犯罪の認知件数は約285万件に達し、7年連続で戦後最悪を更新しました。平成15年には約279万件とわずかに減少し、増加傾向に歯止めがかかったものの、いまだに治安情勢は厳しい状況が続いています。都の平成9年から平成14年までの刑法犯罪認知件数も同様に増加の一途をたどり、平成14年は過去最悪の30万1913件に達しました。そこで警視庁では、平成15年を「治安回復元年」と位置付け、強盗・侵入窃盗・ひったくり・性犯罪の削減を推進しています。

また本年（平成17年）の1月から4月までの市内刑法犯罪認知件数は2234件で、平成16年の同期比では496件減少し、過去4年間の同期比件数と比較すると最低の件数となっています。

さて、こうした犯罪減少の背景には、言うまでもなく地域の皆さんの大きな力があつたからです。それは、自分たちのまちは自分たちで守ろうと、合言葉に、市内各地で防犯パトロール隊が立ち上がり、昼夜の区別なく皆さんが丸となって犯罪から地域を守ったことによるものです。

また、市内の官公庁や民間企業

市では、町内会・自治会による防犯パトロール隊の立ち上げをお願いしていますが、これから立ち上げたい、あるいは自主的にパトロール活動はしているものの防犯パトロール用品がない、などの団体については市の補助金制度も利用できますので、安全対策課（☎724-3254）へご相談下さい。

犯罪認知件数は町田警察署から提供いただきました。

思いやりみんなの心がかよう町

中学校進学についての相談申し込みは、各小学校を通じて受け付けます。なお、私立小学校等に在学中で、都立盲・ろう・養護学校または市立中学校に設置されている障がい学級への進学をお考えの方はお問い合わせ下さい。

問 指導課就学相談係 ☎724-2180

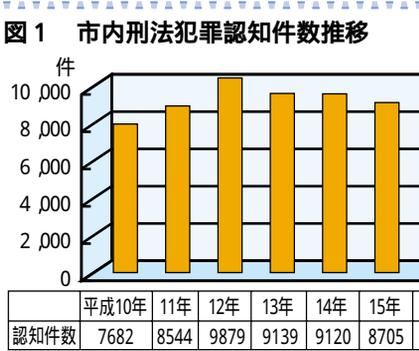


図1 市内刑法犯罪認知件数推移

Table with 2 columns: Year (平成10年 to 16年) and Criminal Cases (認知件数). Values range from 7682 to 8452.

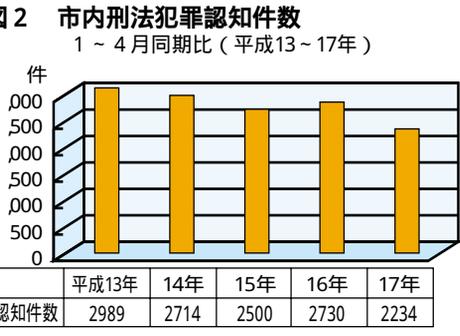


図2 市内刑法犯罪認知件数 1～4月同期比（平成13～17年）

Table with 2 columns: Year (平成13年 to 17年) and Criminal Cases (認知件数). Values range from 2234 to 2989.

利用下さい補助金制度

市では、町内会・自治会による防犯パトロール隊の立ち上げをお願いしていますが、これから立ち上げたい、あるいは自主的にパトロール活動はしているものの防犯パトロール用品がない、などの団体については市の補助金制度も利用できますので、安全対策課（☎724-3254）へご相談下さい。

犯罪認知件数は町田警察署から提供いただきました。